

『仮想通貨』でさまざまなトラブルが…



事例1

知人からAI（人工知能）を使った仮想通貨の投資を紹介された。投資すれば何もしなくても20%の配当があるという説明だった。家族からお金を借りて業者に預けた。配当が遅れるという連絡の後、業者のサイトにアクセスできなくなった。

事例2

ネットバンクから仮想通貨交換業者の自分のウォレット（仮想通貨を保管する場所）に自分のアカウントと自分の名前を入力し10万円を振り込んだ。ウォレットを確認すると、入金されていなかった。アカウントの入力を間違え、第三者の口座に入金してしまったらしい。交換業者がその第三者に返金をうながしてくれたが、返事がないという。

アドバイス

- ◆話題となっている『仮想通貨』が、詐欺的な投資の勧誘に利用されている場合があります。
- ◆仮想通貨に関連する投資は、消費者が実態を確認することが難しかったり、仕組みが分からなかったりする場合があります。
投資内容や実態に不安がある場合は、取り引きを控えましょう。
- ◆仮想通貨交換業の登録業者かどうかを確認しましょう。
金融庁のウェブサイト
「免許・許可・登録を受けている業者一覧」
- ◆リスク（価格変動やシステムリスクなど）を理解したうえで取り引きしましょう。